

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成22年1月28日(2010.1.28)

【公開番号】特開2007-163496(P2007-163496A)

【公開日】平成19年6月28日(2007.6.28)

【年通号数】公開・登録公報2007-024

【出願番号】特願2006-335922(P2006-335922)

【国際特許分類】

G 0 1 N 27/00 (2006.01)

G 0 1 N 27/22 (2006.01)

G 0 1 K 17/00 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 27/00 A

G 0 1 N 27/22 A

G 0 1 K 17/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年12月3日(2009.12.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

内部に空洞(12)が設けられ、かつ、試験される衣料品(A)を装着するように輪郭が付けられ、その表面に前記空洞(12)へ開口する複数の貫通孔(13)を有しているマネキン状本体(11)と、

蒸気透過性であって水蒸気吸着特性および水蒸気放出特性を有している、前記マネキン状本体(11)のための外面被覆物(14)と、

前記空洞(12)へ蒸気を直接供給するように適合された水蒸気発生手段(15)とを備えてなることを特徴とする、人体の発汗を模擬実験するとともに衣料品の蒸気透過性および快適性を評価するための装置。

【請求項 2】

前記水蒸気発生手段(15)が、蒸気を発生させるために使用された水の量を測定するための手段(22)を備えていることを特徴とする請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記水蒸気発生手段(15)は、

前記空洞(12)へ直接接続され、かつ、その中に水位を測定するための第 1 手段(18)と存在している水を加熱するための手段(16)とがある第 1 水タンク(17)と、

第 2 水位測定手段(26)が結び付けられた第 2 の補給用水タンク(21)とを備え、

前記第 2 タンク(21)は、ポンプ(20)によって前記第 1 タンク(17)へ機能的に接続され、前記第 2 タンク(21)における水位を測定するための前記第 2 手段(26)は、蒸気を発生するために使用された水の量を測定するための前記手段(22)を構成していることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の装置。

【請求項 4】

前記空洞(12)の内部に配置された温度感知手段(27)および湿度感知手段(28)を備えていることを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 つに記載の装置。

【請求項 5】

前記温度感知手段(27)は、熱電対センサによって構成され、前記湿度感知手段(28)は、容量センサによって構成されていることを特徴とする請求項4に記載の装置。

【請求項 6】

前記水蒸気発生手段(15)の作動のために使用された電力を測定するための手段(31)を備えていることを特徴とする請求項1～5のいずれか1つに記載の装置。

【請求項 7】

前記電力測定手段(31)は、前記第1タンク(17)に存在している水を加熱するための前記手段(16)を構成する少なくとも1つの抵抗加熱要素(19)によって消散した電力を測定するための電力計からなっていることを特徴とする請求項6に記載の装置。

【請求項 8】

前記水加熱手段(16)が温度調整器(30)を備えていることを特徴とする請求項1～7のいずれか1つに記載の装置。

【請求項 9】

付加的な温度感知手段(32)および湿度感知手段(33)を備え、これらが、前記外面被覆物(14)の外面に接するかあるいは同外面からある一定距離を置いて配置されていることを特徴とする請求項1～8のいずれか1つに記載の装置。

【請求項 10】

前記第1タンク(17)は、前記マネキン状本体(11)の下方に配置され、前記空洞(12)は、前記第1タンク(17)の上部を形成していることを特徴とする請求項1～9のいずれか1つに記載の装置。

【請求項 11】

前記マネキン状本体(11)は、前記第1タンク(17)によって構成された足部が結び付けられている剛性材料のネットから作られていることを特徴とする請求項1～10のいずれか1つに記載の装置。

【請求項 12】

前記マネキン状本体(11)のための前記外面被覆物(14)は、織物材料から作られていることを特徴とする請求項1～11のいずれか1つに記載の装置。

【請求項 13】

この装置の構成要素からの電気信号を受けるように適合された少なくとも1つの中央電子管理・制御ユニット(29)を備えていることを特徴とする請求項1～12のいずれか1つに記載の装置。

【請求項 14】

温度感知手段(27, 32)、湿度感知手段(28, 33)、前記温度調整器(30)が結び付けられた前記第1タンク(17)の中に設けられた少なくとも1つの抵抗加熱要素(19)、前記少なくとも1つの抵抗加熱要素(19)の作動のために使用された電力を測定するための前記電力計(31)は、前記少なくとも1つの中央電子管理・制御ユニット(29)に接続されていることを特徴とする請求項13に記載の装置。

【請求項 15】

前記マネキン状本体(11)に前記外面被覆物(14)を着衣させかつ同本体(11)から同被覆物(14)を脱衣させるための手段を備えていることを特徴とする請求項1～14のいずれか1つに記載の装置。